

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年5月10日(2012.5.10)

【公表番号】特表2011-512720(P2011-512720A)

【公表日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2010-544423(P2010-544423)

【国際特許分類】

H 04 W 48/16 (2009.01)

H 04 W 64/00 (2009.01)

G 01 C 21/26 (2006.01)

G 08 G 1/09 (2006.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 4 0 6

H 04 Q 7/00 5 0 8

G 01 C 21/00 A

G 08 G 1/09 F

H 04 Q 7/00 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月26日(2011.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

従来の有線ネットワークは、アクセスを提供する携帯装置と物理的に接続する必要があるため、携帯装置へのアクセス提供に関して著しい限界がある。その理由から、ワイヤレスファイディリティー(Wi-Fi)ネットワークなどの無線ネットワークの使用が急速に広まっている。また、スマートフォン、携帯情報端末(personal navigation device、略称PDA)、ラップトップなど、Wi-Fiネットワークへのアクセス機能を伴って構成された装置も、いっそう広く使用されている。さらに、これらの装置の多くは、位置決定機能を伴って構成されているため、自らの位置を計算してナビゲーション指示を提供することができる。ただし残念なことに、これらの機能は、通常、効果的に活用されていない。

この出願の発明に関連する先行技術文献情報としては、以下のものがある(国際出願日以降国際段階で引用された文献及び他国に国内移行した際に引用された文献を含む)。

【先行技術文献】

【特許文献】

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

【特許文献1】米国特許出願公開第2004/0147254号明細書

【特許文献2】米国特許出願公開第2007/0167174号明細書

【特許文献3】 韓国公開特許第10-2004-0069574号公報

【特許文献4】 米国特許出願公開第2005/0037775号明細書

【発明の概要】

【課題を解決するための手段】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

本明細書では、位置決定機能およびWi-Fi機能を統合して種々の有用な機能を提供することにより、これらの機能を装置上で活用する技術について説明している。一若しくはそれ以上の実施態様では、Wi-Fi機能および位置決定機能を伴って構成された電子装置上で、Wi-Fiデータが提供される。次に、このWi-Fiデータは、前記装置に関連付けられた地理的領域(地域)内で利用可能なWi-Fiネットワークに前記装置がアクセスするのを容易にするため使用される。

少なくとも一部の実施態様において、前記容易にする工程は、アクセスできる可能性のある(潜在的な)1若しくはそれ以上のWi-Fiネットワークを識別および/または選択する工程に関連付けられる。これは、受信された位置決めデータおよびマップデータと前記Wi-Fiデータを前記装置上で統合して、前記地理的領域内で当該装置の現在の位置および/または別の位置を含むカバーエリアを有し、またはその可能性が高い潜在的Wi-Fiネットワークを識別することにより達成される。次いで前記装置は、アクセスすべき前記潜在的Wi-Fiホットスポットのうち1若しくはそれ以上を選択するよう利用者にプロンプトを行うことができ、一部の実施態様では、選択を支援する情報を提供する。その追加態様または代替態様として、前記装置により、選択関連情報に基づいて、1若しくはそれ以上のWi-Fiネットワークが自動的に選択される。